

令和4年度地域公共交通計画調査事業（計画策定）にかかる
事業評価の実施について

1. 目的

福井市地域公共交通計画策定のため令和4年度に実施している調査事業は、国庫補助金（令和4年度地域公共交通確保維持改善事業補助金）を活用している。

今回、本調査事業の実施状況を把握するため、当会議自らが今年度中に事業評価を行うものである。

2. 資料

別紙（案）のとおり

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定に係る事業)(案)

協議会名: 福井市地域生活交通活性化会議

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通網形成計画等の計画策定に向けた方針
【事業内容及び結果概要を記載】	A・B・C 評価 【事業が適切に実施された(されている)かを記載。適切に実施されなかった(されていない)場合には、実施されなかった事項及び理由等記載】	【補助申請を行う補助対象事業名、事業内容、実施時期等を記載】
【事業内容】 ①すまいるバスアンケートの実施 ②すまいるバスアンケート結果内容精査 ③他市事例及び地域公共交通の利用実態等調査 ④課題の抽出・整理 ⑤福井市地域公共交通計画策定準備(基本的な方針及び目標の提案、目標を達成するための評価指標について検討・提案) ⑥協議会の開催 【結果概要】 ①令和4年10月から11月にかけて実施 ②令和4年11月から12月にかけて実施 ③令和4年11月から実施 ④令和5年2月開催の第3回協議会までに整理 ⑤令和5年2月開催の第3回協議会までに整理 ⑥協議会を3回開催(6月(第1回)、8月(第2回)、2月予定(第3回))	A 第2回協議会までに福井市の公共交通の現状を整理し、すまいるバスの利用者アンケートおよび沿線住民アンケート調査の概要を説明した。その後、アンケートが適切に実施された。 アンケート調査結果を分析するとともに、利用者団体や事業者との検討会を通じ、運行ルート、ダイヤの検討を行う予定である。 併せて、課題等の整理、今後に向けた取組みの方向性について、検討していく。	【補助対象事業名】 地域公共交通調査事業(地域公共交通調査事業) 【事業内容】 福井市地域公共交通計画策定支援事業 【実施期間】 令和4年7月11日～令和5年3月31日 ・①福井市中心部のバス運行ルート、ダイヤの見直し、運賃体系の見直し、②フィーダー交通の見直し(フルデマンドタクシーや福祉車両を活用するなど、地域の特性に合ったフィーダー交通の導入方針について検討)、③その他(新モビリティ、キャッシュレス決済の導入や生活交通を確保維持するための支援方法等について、他市町の事例を調査)

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について(案)

協議会名:	福井市地域生活交通活性化会議
評価対象事業名:	地域公共交通調査事業(地域公共交通調査事業)
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>福井市は北陸新幹線開業を控えており、その効果を波及させるためには、路線バス等の二次交通の充実が重要であるため、令和2年度に交通政策における目標及び施策をまとめた第2次福井市都市交通戦略を策定した。</p> <p>市内のバス交通について、都市交通戦略をより具体的に実現するため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に規定されている地域公共交通計画を、福井市地域生活交通活性化会議での協議を経て策定する。また、福井県嶺北地域公共交通活性化協議会が策定する、福井県嶺北地域における広域的な地域公共交通に関する福井県嶺北地域公共交通計画との連携を行う。</p>